



町内に遊び場を整備するための

「こんな遊び場があったらいいな」座談会～第3回～まとめ

町では、子育て中の皆さんから「こんな遊び場があったらいいな」というアイデアをいただき、町内に遊び場を整備する構想を検討しています。

第3回座談会では、これからできる施設の予定を聞き、新たな地域の賑わいの場への期待とともに、法勝寺児童館や集落の公園の様子、公募のご意見などから、「居心地のよい遊び場」のイメージをふくらませました。

- と き 平成30年1月26日（金）9:30-11:30
- と ころ 法勝寺児童館
- ひ と 保護者2名、町出身コーディネーター深田 新さん、法勝寺児童館館長、町役場4名

これからできる施設

拠点名	場所	時期	機能
賀野地区サテライト拠点	市山の「えぷろん」横	平成30年5月上旬	ジェラート店・カフェスペース・学習支援スペース 等
手間地区サテライト拠点	天萬庁舎近くの空き家	平成31年度予定	ゲストハウス・交流スペース カフェスペース・芝生広場 等
複合施設 (さいはく分館建て替え)	法勝寺のさいはく分館	平成32年度予定	公民館・図書館・交流拠点

いまの遊び場の様子

法勝寺児童館

- 小学生と中学生だけでなく、日中は未就園児の親子の利用もある。
- 遊びを通じて子どもを育てる場、自由な雰囲気があり居心地がよい。



法勝寺児童館で夏休みに開催された「絵の描き方教室」の様子

集落の公園

- 集落によっては、農村公園、コミュニティ広場、集会所に遊具がある。
- 古い場所は、今の世代のニーズとマッチしていないかもしれない。
- ほかの集落の公園に入って遊ぶのは抵抗がある。
- 遊んでいる子がいないと、行かないかもしれない。
- 「誰でも利用していい公園です」と掲げてないと利用しにくい。



遊具が新しい「上阿賀農村公園」

これまでの意見から

- 身近な所にあるか、1か所にまとまっているといい。
- 遊べる場や行事はいろいろあっても、PRが大事。
- 場所や機能をいかにつなぎ、活用することができるか。
- 子どもも大人も居心地がよい場所が理想。



第3回座談会の様子

次回は、具体的な整備のイメージ（場所・機能・規模等）について話をする予定です。

次回座談会予定 2月23日（金）19時30分～南部町総合福祉センターいこい荘（南部町浅井）
申込・問合せ 南部町子育て支援課 電話 66-5525 メール kosodate@town.nanbu.tottori.jp